

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書

平成 31 年 3 月 6 日

計画の名称	彦根港・長浜港における防災機能の向上（防災・安全）									
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）			交付対象	滋賀県					
計画の目標	琵琶湖北湖において背後に市街地を有した滋賀県管理の広域輸送拠点である2港湾（地方港湾）について、防災機能を向上させることにより発災時の琵琶湖湖上交通の活用を図り、広域的な防災・減災に資する。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度までに、彦根港において取得済の臨港地区内緑地ヤードを、防災拠点として機能を発揮し得るよう整備する。 平成29年度までに、長浜港の耐震化により、滋賀県地域防災計画の広域湖上輸送拠点に位置付ける全ての県管理港湾の耐震化を完了する。 									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)				
彦根港防災拠点の面的整備 彦根港における緑地整備				0.00%	44.12%	100%				
広域湖上輸送拠点の耐震化 (滋賀県地域防災計画の広域湖上輸送拠点に位置付ける県管理港湾の耐震化率) = (耐震化事業実施済港湾数) / (対象港湾数=3港) (%)				67.00%	67.00%	100%				
全体事業費	合計 (A + B + C)	349.52百万円	A	349.52百万円	B	-	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0%

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期		事後評価の実施時期	
事後評価の実施体制	平成30年12月20日		
滋賀県公共事業評価監視委員会にて実施	公表の方法 滋賀県ホームページへの掲載		

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 港湾事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
A1-1	港湾	内地	滋賀県	直接	滋賀県	地方	彦根港 緑地整備	緑地 A=1.77ha	彦根市						145.52	
A1-2	港湾	内地	滋賀県	直接	滋賀県	地方	長浜港 耐震強化岸壁	耐震強化岸壁 L=120m	長浜市						204.00	
小計(港湾事業)											349.52					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書

平成 31 年 3 月 6 日

2 . 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

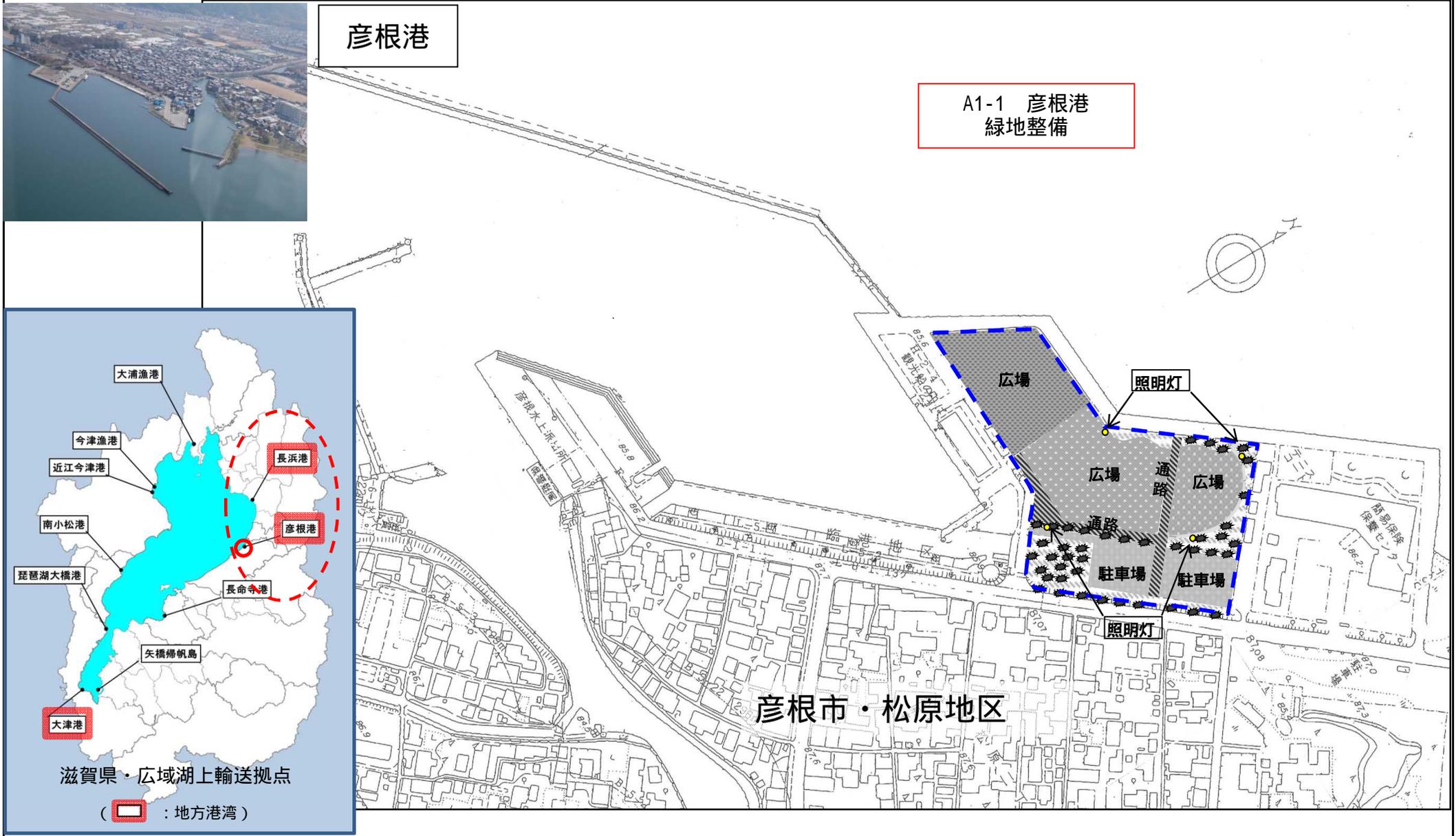
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	彦根港防災拠点の面的整備 耐震強化岸壁と一体的な整備が完了し、湖上輸送等と連動することで、初めて事業効果が発現すると考えられる。よって、整備が完了していない現状においては、事業効果は発現していない。 広域湖上輸送拠点の耐震化 耐震化が未了の長浜港において、事業実施が一部に留まり、事業効果は発現していない。				
定量的指標の達成状況	彦根港防災拠点 の面的整備	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	【目標値を達成できなかった】
		最終実績値	85%		計画事業全体の投資額が減少したことから、進捗率85%となっており、目標値を達成できなかった。
	広域湖上輸送拠点 の耐震化	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	【目標値を達成できなかった】
		最終実績値	67%		耐震化が未了の長浜港において、計画策定時に比べ、事業費の増大が見込まれること、また、計画事業全体の投資額が減少したなか、彦根港の防災拠点整備を優先させたことから、目標値を達成できなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					

3 . 特記事項（今後の方針等）

彦根港防災拠点の面的整備
 一体的な整備が完了し、湖上輸送等と連動することで、初めて事業効果が発現すると考えられる。また、広域湖岸輸送拠点の中でも、基幹的な役割を担うことから、早期完了による事業効果の発現を目指す。
 広域湖上輸送拠点の耐震化
 事業の実施により、段階的に効果が発現するよう、事業手法の再検討を行い、着実な事業促進を図る。
 県全体の防災対策について
 事業効果については、滋賀県地域防災計画等に基づき、総合的に検討する。

計画平面図

計画の名称	彦根港・長浜港における防災機能の向上（防災・安全）	交付団体	滋賀県
実施年度	平成25～29年度		



計画平面図

計画の名称	彦根港・長浜港における防災機能の向上（防災・安全）	交付団体	滋賀県
実施年度	平成26～29年度		



長浜港

A1-2 長浜港
耐震強化岸壁

